

第12回空港内の施設の維持管理等に係る検討委員会 議事概要

日時：令和7年1月14日（火）10：00～11：30

場所：供用会議室3B会議室

事務局等からの資料説明後、以下の意見交換がなされた。

○議事 維持管理等に係る最近の状況について

- 地方管理空港については、技術の伝承が難しい。大規模な整備についても整備年度の間隔が空くとともに、地方自治体の技術者も空港のみではなく河川、道路など多岐にわたり担当する。こういった環境を踏まえると、地方管理空港の高度な技術等を要する整備について、国が代行していく制度が必要であり、構築していくことが大事である。
- 空港施設の維持管理において、労働者・技術者不足が進んでおり、自動化、AIの活用も必要になる。
- 最終判断は技術者であり、技術者の保持をどうおこなっていくのか大事である。
- 老朽化の改修事例、写真、データなどが必要であり、データを蓄積することでシステムの高精度に活用できる。
- 雑務的な業務をAIでやっていくことが大事であり効率化できる。
できることからやっていくことが大事である。